

**「マモルとミズキの国境探検～青少年版領土・領海意識醸成プログラム～特別版」
4月28日、中学生を対象に全国47都道府県で一斉開催！**

公益社団法人 日本青年会議所（会頭：鈴木和也、以下 日本JC）では、2014年4月28日に、義務教育の最終課程である中学生を対象に「マモルとミズキの国境探検～青少年版領土・領海意識醸成プログラム～特別版」を全国の47都道府県にて実施いたします。全国から84校のエントリーにより実施する運びとなりました。

4月28日は1952年にサンフランシスコ平和条約が発効され、日本の主権が回復した日です。中学生がその認識を深めるとともに、領土・領海に関する問題や課題を理解し、この国の本当のかたちを知ることにより、未来の国家を担う立場として正しい知識と強い意識を持ってもらうために実施します。「青少年版領土・領海意識醸成プログラム」は2013年に作成され、文部科学省「教育映像等審査制度」の承認を得て展開しています。2014年2月に中学校・高校の学習指導要領解説書が改訂され、尖閣諸島と竹島を「固有の領土」と明記することや、地域との連携による「土曜授業」の推進により、領土・領海についての教育の重要性が更に増してきております。そして、先日の日米首脳会談の中で、尖閣諸島については日米安保条約の適用範囲内にあると明言したことにより、世界からも注目が集まっています。

本年度は、教育関係者や対象者が馴染みやすいように「マモルとミズキの国境探検」とメインタイトルを変更しました。映像や検定シートで、国境の位置、日本の島に関して、領土・領海や排他的経済水域などがわかりやすく確認できるプログラムとなっています。

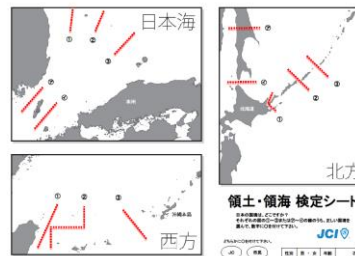
日本JCでは、今回の全国一斉開催を広く発信していくことにより、正しい歴史認識を官民一体となって啓発してまいります。

4月28日は何の日か？	5分
検定シート記入	5分
映像	20分
復習クイズ（ディスカッション）	15分
アンケート	5分

タイムスケジュール 50分のプログラムとして設定



映像



検定シート

本件に関するお問い合わせ先

公益社団法人 日本青年会議所 主権国家確立委員会
清宮 貴弘 TEL：090-3525-9434
ホームページ：<http://www.jaycee.or.jp/2014/sovereignty/>
E-mail：syukenkokka2014@gmail.com